

シスター  
さんは  
ガチ恋少年の  
想いに  
応えたい。



成人向  
18禁  
FOR ADULT ONLY

シスター  
さんは  
ガチ恋少年の想いに  
応えたい。



## ●この本でえっちなことをする人たち●

### ●アリアちゃん(シスターさん)●

とある小さくも大きくもない普通の町の教会のシスターさん。  
教会の奉仕活動の他、孤児をはじめとした  
子供たちを集めて教室を開き、勉強を教えたりしている。

明るい性格で町の人にも人気。  
かわいいものや子供が好き。  
特に女の子のように可愛い男の子が好きだが、  
その好きがどういう意味なのかは本人も自覚がない。

シスターらしからぬ露出の多い服は神父様の趣味らしい。



### ●ルカ君●

孤児ではないが、シスターさんの開く教室に通う町の少年。  
おとなしい性格のため、他の同年代の少年たちあまり馴染めず、  
普通の学校に通うことに抵抗があったので教会へ。

女の子として育てられたのかと思うほど、仕草が小動物的。  
それがシスターさんのツボに刺さった。



こんにちは！  
私、町の教会のシスターで  
アリアと申します

主なご奉仕は  
神様への祈祷をはじめ、  
町の清掃活動や  
孤児院の子供たちに  
お勉強を教えたりとか…

あなたが心から  
悔い改めるなら

きっと神は応え、  
その罪を清めて  
くださるでしょう

あとは、告解室で  
悩める信者の方々の  
お話を聞いたりなど  
しています

♪  
神の  
ご加護を！

ここには私と  
あなたしかいませんが、  
私を通じて神様も耳を  
傾けてくださっています

はい……  
わかっています

神の慈しみに信頼し、  
心を開いてください  
父と子と聖霊の  
御名において

あなたの罪を  
告白してください

えっと…最近  
ある人のことを考えると

胸がドキドキして  
苦しくて……

でもどうすればいいのか  
わからなくて……

なるほど！

これって罪の告白じゃなくて  
恋のお悩み相談ですよね……  
年頃の男の子らしくして  
とつても可愛いですね♡

え？  
ダメなんてこと……

こんなの……

絶対ダメだって  
わかっているのに……っ

それよりなんだか  
息が荒くありませんか？  
体調が優れないのでは……

だ、  
大丈夫です！

は……

体調が悪い  
わけじゃなくて……でも  
こうしないと……僕……

は……



ごめんなさ……  
ごめ……んさ……

ちょ……本当に  
大丈夫なんでしょうか!?

ごめんなさい  
……僕……

は……

は……

こんな……  
許されないこと……

は……

すぐに奥の  
休憩室にお連れ  
しますから……!



まさか……悪魔憑き?  
どうしよう、今日は  
神父様もいないのに!

告解は  
中止です!

グッ



失礼します！  
開けさせてもらいますね！

大丈夫

て…

シスター…さん…

!?

は

は

は

は

僕…っ  
こんな…っ…っ

ごめん…  
なさいっ…っ

は  
は  
は

えつと……  
とりあえず奥の休憩室……  
いえ、私の部屋に  
行きましょうか……？

はい……

なご なご

ええ……  
ルカ君ですよわね？

それで……いつの頃からか  
シスターさんのことを見ると  
胸が苦しくなってます……

自分でも  
どうしたらいいか  
わからなくて……

僕……  
孤児じゃないけど  
毎週シスターさんの  
やってる教室に通ってます……

でも、さっきみたいなの  
ことをすると少し  
落ち着くのが分かって

けどそうするたびに  
胸のドキドキがもっと  
強くなるんです……

えつと……つまり  
ルカ君は私に恋をしていて、  
でもそれが恋だと  
自覚してなくて……  
よくわからないまま

自慰行為で  
気持ちを鎮めて  
いた……と……

そう……  
なんですか……



シスターさん……僕、何か悪いものに憑かれてしまったんでしょうか…？

これがいけないことだってことは分かってるんです…



きっとそれは私にしか滅えない悪い悪魔…だと思います

でも私は聖職者なんですから…彼をちゃんと正しい方向に導いてあげないと…

何を言ってるんですか私！

そう…ですね…



ふわっ  
シスターさんっ  
何を!!?

さっきのような行為を  
すれば落ち着くのでしょうか...?  
でしたらここに悪いものが...

すま...

あ...

あ...!!

や...!!

あ...!!

あ...!!

あ...!!



これが男の子の射精…  
初めて見ました…  
こんなに勢いよく  
びゅっ、って…

え…下着を脱がせた  
だけで…?  
さっきのが途中だった  
から……?



なんか出た後、  
そこ、敏感で…っ！

待っ…  
シスターさん…っ



こんな年端もいかない  
小さな男の子が…  
私のことを想って



でもまだおち〇ち〇は  
こんなに硬いまま  
じやないですか…っ♡

悪いものは  
全部絞り出して  
しまいましょっ♡

毎晩、このかわいい  
おち〇ち〇を…っ♡



きもちいいっっ  
です...けど...っ

どうですか？  
おててするより  
気持ちよくて、いつもより  
悪いものたくさん出そう  
じゃないですか？



私のことは気にせず...  
このままお胸の中で  
びゅっしててください♡



また...!!  
んちゃ!!





めいっばい我慢して  
一気に全部  
出してしましましょう♡

…まだ  
ダメですよ？

あーっ  
うーっ

…

我慢…  
っ…

…今から一番  
気持ちよくなる方法で

あなたに憑いた悪いものを  
私が全部吸い出してあげますから

これ以上…  
むりです…っ

ルカ君はただ、私のことだけを  
考えていてください…♡

はっ  
はっ  
っ…

はっ  
はっ  
っ…

はっ  
はっ  
っ…







そんな…  
赤ちゃんみたいに  
おっぱい吸って…♡



ダメ……  
どんだんこの子のことが  
愛しくなって……  
おかしくなっちゃう…♡

あっ!!



ふふ...  
抜けちゃいました♡

やり方はわかりましたよね？  
今みたいな感じで  
私の中でおち○ち○を  
動かして、好き好きーって♡

次は

ルカ君の方から自分が  
一番気持ちよくなるように  
動いてみてくださいね...♡

シスターさんが好き...  
僕は...シスターさんが...





とっても気持ちいいですね♡  
そのまま最後の一滴まで  
私の中でびゅー、びゅーって…♡

ふふっ♡  
私の中でルカ君の  
おち〇ち〇が暴れてます…♡

これできつと  
悪いものはなくなった  
はずですが…けど

もしまた苦しくなったら、  
いつでも私が今日みたいに  
楽にしてみますから…♡



あれじやまるで  
サキユバスのよう  
じやないですか…?

神様…  
お許しください

あのような  
はしたないことを…

あの子の気持ちに  
応えるにしても、もつと他  
に良いやり方があった  
はずなのに…



ふえっ…  
ルカ君っ

今日はどうな  
ご用件で…っ!?



悩みを聞いて  
ほしいなって…

あの…昨日寝るときに  
なってまた胸が  
どきどきして…  
今日もまたシスターさんに

22



ああ…神様  
お許し下さい

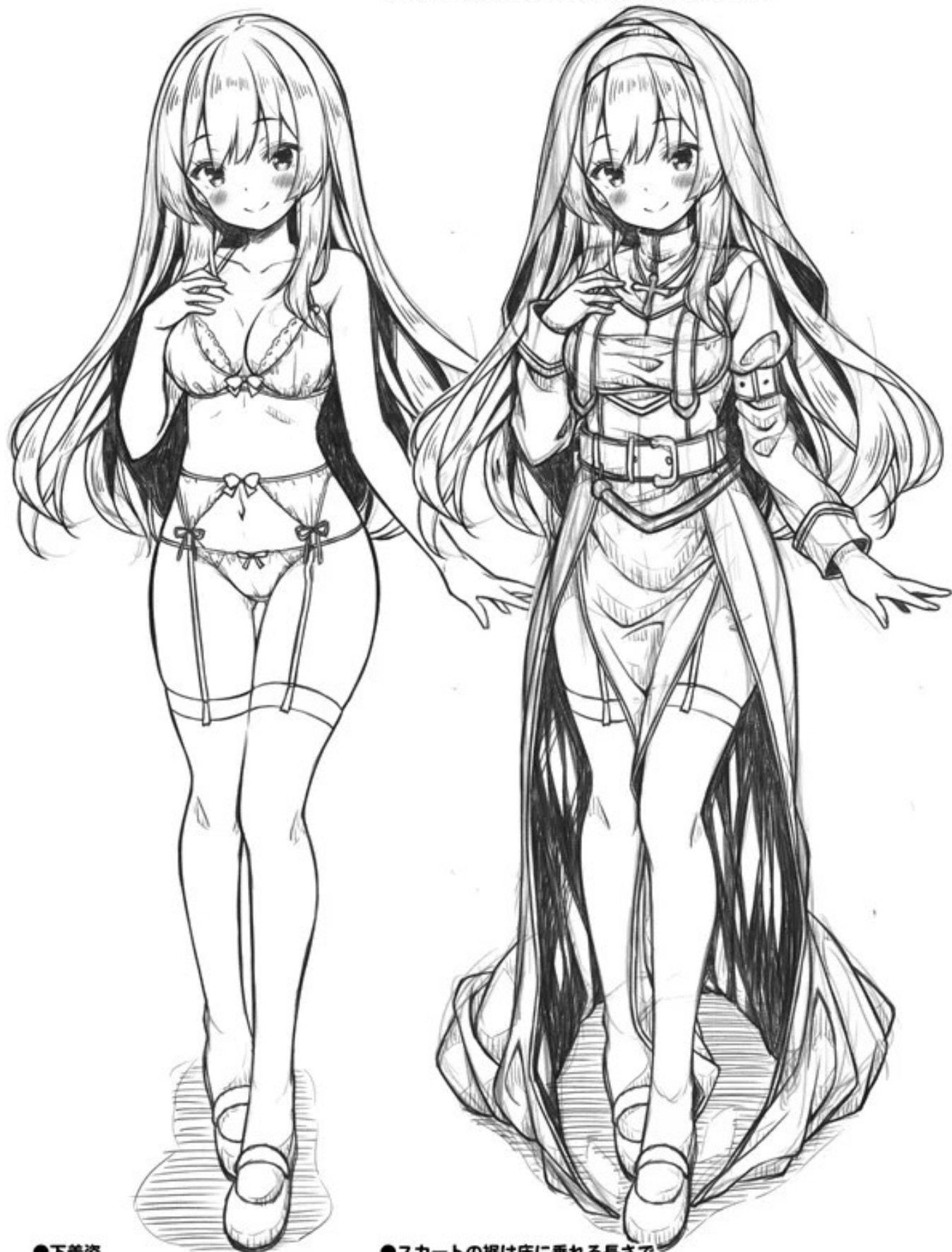
…いいですよ

じゃあ…今日も私の  
部屋に行きましようか♡

今日こそはきつと  
もつと清く正しくこの子を  
愛してみせますから…♡

●キャラデザとか●

●着エロしやすさ重視で、それでいて清楚さのある服を……  
って感じでやってみました、清楚……とは(哲学)



●下着姿。  
ブラジャー……どこ？ ここ……？

●スカートの裾は床に垂れる長さで。  
なんとなくその方が格が高そうな気がして……(謎発想)



## ●あしがき●

その恰好で聖職者は無理でしょ(テンプレ挨拶)

秋頃から無性に自分の中で昂ぶり散らしてるシスターさん熱をこの本にぶつけてみました。  
まあ、どうせ描くならおねショタしかないでしょ、って感じて。今はとても満足しています(賢者)

一番最初に浮かんだのが告解室でシスターさんで見抜きしてるショタの図だったんですが、そこから本番に持ち込む選択肢が思いのほかなくて、「そういうことをしてしまうのは悪魔が憑いているからだ」という方向性に定めるも、あんまりそこをゴリ押しするといよいよもってギャグ漫画になるので、ほどよい塩梅を目指してみた結果、こうなりました。

エロ漫画ってシチュエーション次第ではギャグになってしまうケースが多いので、どうしてもそこへんの表現を抑えめにしてしまう傾向があります。突き抜けてしまった方が漫画としては良いのかもしれませんが……未だにこのあたりのいいバランスというか、落としどころの掴み方がよくわかりません。

落としどころもなにも、過去にばんつが喋ったりする漫画を描いていたこともあるくせにどの口が感ありますが……たまにはもつと突き抜けてしまってもいいのかなあ、なんて思いつつ。

ともあれ、楽しんでいただけたのであれば何よりです。

久々のコミケ開催ということで、このあしがきを書いている時点では特に何事も起きてませんが、これ以降にどうなっているのかわからないのでアレですが、一応、無事開催されていることを前提に。

色々制限付きで制限もある中での開催ですが、やはりコミケともなるとテンション上がりますね。原稿を描く手にも気合いが入ります。(出来がどうかはさておき……)

あの空間と熱気の中で皆様に本を手渡しているであろう自分の姿を想像するだけで、原稿作業のみならず日常生活の張りも全然違いますね。オタクにとって、やはりあのお祭り空間は必要なものなのだと再認識しました。


こういった形であれ、来年もこうして、オタクの祭典の場に立てていることを期待したいです。

あ、ばんつゾーンなので改行多めにいきますね。

そんな感じで、久々のコミケに日々の活力を得つつ、また来年、こうじて皆様にえっちな本をお届けできるよう、精進していきたいと思います。

それではまた来年、おねショタかおねロリかノーマルかわかりませんが、次の本でお会いしましょう。ではまた来週。

2021年12月某日  
RYO



シスター  
さんは  
ガチ恋少年の「想い」  
の「想い」  
に  
「応えたい」。

2021年12月31日 発行  
印刷会社：PICO様  
発行：没後  
著者：RYO

[http://www.vesta.dti.ne.jp/mayaul/  
ryo5120@gmail.com](http://www.vesta.dti.ne.jp/mayaul/ryo5120@gmail.com)

本書の複製・転写・インターネットへのアップロード等を固く禁じます  
乱丁・落丁本はお手数ですが上記の連絡先までご連絡下さい

